

## パブリックコメント 一覧表

		<u>12</u> 件	19%	適正配置	1-1	1-2	5-1	8-1	8-2	8-3	12-2	12-3	12-8	14-3	15	19	
<u>20</u>	方針意見	<u>4</u> 件	6%	財政の健全化	1-5	10	12-1	16-1									
		<u>4</u> 件	6%	他施策重視	7-1	20	21	22-1									
		<u>5</u> 件	8%	避難所機能の強化	2-2	3-2	4-2	13-4	16-4								
<u>30</u>	修繕・整備要望	<u>13</u> 件	22%	現状の不便・実害	2-1	3-1	4-1	6-1	6-2	9	11	12-7	13-1	13-2	13-3	16-2	16-5
		<u>12</u> 件	19%	施設環境の維持・改善	5-2	12-9	13-5	13-6	16-6	16-7	16-8	16-9	16-10	17-1	17-2	18	
		<u>2</u> 件	3%	DX推進	12-4	12-6											
<u>6</u>	施策提案	<u>2</u> 件	3%	学校施設の有効活用	1-3	12-5											
		<u>2</u> 件	3%	事業提案	8-4	12-11											
		<u>2</u> 件	3%	周知不足・不明瞭	7-2	14-1											
<u>7</u>	意見・その他	<u>4</u> 件	6%	個人的見解	14-2	14-4	14-5	16-3									
		<u>1</u> 件	2%	協力要請	12-10												

「雲南市スポーツ施設個別施設計画実施方針（案）」に関するパブリック・コメント（意見募集）  
の結果及び意見・提案に関する市・教育委員会の考え方について

- 1 公開した資料 「雲南市スポーツ施設個別施設計画実施方針（案）」
- 2 意見募集期間 令和7年12月15日（月）～令和8年1月15日（木）
- 3 資料等公開場所 雲南市役所（教育委員会 社会教育課）、各総合センター  
雲南市ホームページ
- 4 意見提出人数 22人
- 5 意見提出件数 63件(数件/人×22人)
- 6 お寄せいただいたご意見・ご提案と市・教育委員会の考え方

整理番	該当頁	項目	大分類	小分類	意見及び理由等	市・教育委員会の考え方
1-1	1	2. 社会体育施設の状況 (1)配置	方針意見	適正配置	旧町単位の検討を無批判に是とし、より広域での統合を検討していないことは不合理であり、検討に不備があると言わざるをえない。広域での統合を地域交通の工夫と合わせて検討するなど、そもそもの検討の枠組みを考える必要がある。	貴重なご意見ありがとうございます。施設の広域的な集約は今後の施設の維持管理に関し非常に重要な視点ですが、基本方針にもありますように公共サービスの著しい低下防止と、市民が身近な地域でスポーツ・文化に親しめる環境の維持を最優先としています。 将来人口推計においても、各地区において一定の施設利用が見込まれることから、現時点では旧町単位での拠点を確保することが、将来にわたって公平かつ安定的なサービスを提供するための最適な配置であると判断しております。
1-2	3	3. 社会体育施設の基本方針 (4)公共サービス低下の防止	方針意見	適正配置	避難所としての防災機能の確保が言及されているが、避難所の質が課題となる中、いつまで体育施設を避難所として活用するのか、同地域内に他の施設等の避難所としてより適切な施設がないのか、等の検討がなされていないことは不合理であり、検討に不備があると言わざるをえない。	避難所について、掛合地区では地域自主組織により開設される空調設備が整った交流センターを避難拠点とし、体育館は二次的な施設と位置づけ施設の役割を整理しています。空調設備については、市民の皆様からの要望が最も多いところですが、体育館全館への設置は今後の維持管理経費が将来の市財政を圧迫する懸念があります。そのため、新体育館整備においては機能と経費を考慮した整備を行います。
5-1	3	3. 社会体育施設の基本方針 (1)地域実情への配慮	方針意見	適正配置	地域実情への配慮は重要ですが、施設利用について、年代別利用者の実績を考えると、体育館や運動場は必要ないと思います。小さい交流センター等は多くあります。年に1、2回使うのであれば学校を使えばよいですから、効率の良くない配慮は無駄と考えます。現在や今後における人口の減少傾向を予測すると、大きな施設（球場や体育館等）は集約して、人が集まり、しかも機能的に優れているものを建設した方がよいと思います。『雲南は一つ』の考え方では如何ですか。	貴重なご意見ありがとうございます。施設の広域的な集約は今後の施設の維持管理に関し非常に重要な視点ですが、基本方針にもありますように公共サービスの著しい低下防止と、市民が身近な地域でスポーツ・文化に親しめる環境の維持を最優先としています。 将来人口推計においても、各地区において一定の施設利用が見込まれることから、現時点では旧町単位での拠点を確保することが、将来にわたって公平かつ安定的なサービスを提供するための最適な配置であると判断しております。
8-1	3	3.社会体育施設の基本方針 (2)現有施設の活用	方針意見	適正配置	「現有施設で活用できる施設は適正配置の検討は行わず適切な維持管理を行うなど可能な限り活用していく」とあるが、常に「適正配置の検討」は行うべきではないか。	貴重なご意見ありがとうございます。ご指摘の通り、本市では令和3年3月に施設ごとの詳細なデータや評価基準を定めた「スポーツ施設個別施設計画」を策定しており、各施設におけるソフト及びハード評価についての一定の整理は完了しております。 P1「1. 当方針の位置づけ」にありますように、雲南市スポーツ施設個別施設計画に基づき「具体的な社会体育施設全体の集約化を検討し方針を定める」とし、全体の集約化を前提に活用可能な施設は可能な限り活用するとしています。

整理番	該当頁	項目	大分類	小分類	意見及び理由等	市・教育委員会の考え方
8-2	4	4.社会体育施設種別ごとの現状・課題と基本方針 (1)体育館	方針意見	適正配置	基本方針の頁 ・一定規模以上（中略）管理を含め検討する。	基本方針の頁 ・一定規模以上（中略）管理を含め検討を行う。に修正します。
8-3	6	5.体育館施設の評価 (4)ソフト評価の流れ	方針意見	適正配置	意見は【別紙1】のとおり ソフト評価の流れフロー図 利用状況評価に基づき、施設維持、地区内施設集約を検討、施設廃止いずれかを検討しこれに必要な面積評価、ハード評価結果を加え『適正配置の検討』とするフローに対し『適正配置の計画』とする。	貴重なご意見ありがとうございます。ご指摘の通り、本市では令和3年3月に施設ごとの詳細なデータや評価基準を定めた「スポーツ施設個別施設計画」を策定しており、各施設におけるソフト及びハード評価についての一定の整理は完了しております。 今回行いましたパブリックコメント「実施方針案」につきましては、個別施設計画の評価結果に基づいて、市全体の体育施設の集約化や再編の具体的な「進め方」を定めるものです。フロー図にある「適正配置の検討」という過程においては、地域の実情やいただいたご意見を総合的に判断して、実効性のある「方針」を確定させるための最終段階となっております。 頂いたご意見を踏まえ、将来を見据えた体育施設の配置を決定する「実施方針」として明確に位置づけ、持続可能な体育施設の配置を進めていきます。
12-2	4	4.社会体育施設種別ごとの現状・課題と基本方針(3)野球場	方針意見	適正配置	野球場の基本方針の中で、「掛合野球場」が特定されており、廃止の方向で検討すると明記されています。 利用状況等の実態を踏まえ、既に方針が出されているものと思いますが、一般市民の目からは、「なぜだろう?」と思う人もあるかと思います。 具体的な名称を示されているので、P9の体育館施設のソフト評価と同様に、野球場施設の利用状況評価を示していただくと、理解が深まると思います。	実施方針における評価について体育館施設を主に検討したのは、体育館が耐震性や構造劣化等により、緊急的かつ多額の費用を要することから、公共施設上の維持管理優先順位が高いためです。 掛合野球場における廃止の判断としましては、他の野球場（大東、加茂、木次等）と比較して年間利用件数・利用人数ともに著しく低い状況であること。特に市内全体の野球人口の減少や、近隣のスポーツ団体活動の統廃合等の社会情勢の変化や、照明設備がなく利用面での限定。また、体育館、体育振興センター、野球場を集約することで方向性を整理しています。
12-3	5～9	5.体育館施設の評価	方針意見	適正配置	評価の基本的な考え、そして評価の方法、流れは、極めて適切であり、公正かつ適正な評価が期待できると思います。また、市民に分かり易く、こうした明確な基準、方向性に基づく施設の適正規模、適正配置に対して理解が得られると思います。 特に、ソフト評価の流れは、フローチャートで示してあり、分かり易く、利用状況評価でも、R7年時点とR17年時点との比較が明確に示されており、具体的な整備計画が示された場合、市民の理解が得られると思います。 体育館施設の利用状況評価は、前述で評価した通りですが、更に、欲を言えば、個人利用、団体利用、年齢別の状況がわかるとよいと思います。 今後、体育館を整備、集約化される際、個人利用がどれだけあるのか?ほとんどが団体利用なのか?個人利用を促進し、対応していく場合は、種目、年齢層によっては、体育館だけではなく、地域交流センターや学校の空き教室等の活用も考えられる等、参考になると思われます。	ご指摘いただいた指標データについては、今後の検討において非常に有効な指標であると認識しております。 しかしながら、体育施設における利用受付については、窓口での受付簿等によるアナログな管理が主となっているため、ご要望のような整理を行うためには、膨大な手書き情報のデータ化や分析が必要となるため、現時点での集計は、多大な事務負担と時間を要する状況にあります。これにより当実施方針では、現行の管理体制の中で把握可能な「年間総利用者数」や「稼働率」を主な判断指標として活用しております。

整理番	該当頁	項目	大分類	小分類	意見及び理由等	市・教育委員会の考え方
12-8	11	④学校施設の 利用まとめ	方針意見	適正配置	<p>「学校施設の利用まとめ」は、分かり易く、簡潔にまとめてあり、評価致します。</p> <p>「学校施設の利用まとめ」と同様に、「体育館利用状況の評価」のまとめがあると、良いと思いました。</p> <p>8.の体育館施設の適正配置計画で示されていますが、「雲南市スポーツ施設個別施設計画実施方針（案）」の構成上のバランスが良くなると思われます。</p> <p>雲南市としてのコメントが簡潔にあると、「雲南市スポーツ施設個別施設計画実施方針（案）」を理解していく上で、市民が考えをまとめやすくなると思います。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。本方針における体育施設の評価および配置のまとめについては、上位計画である「スポーツ施設個別施設計画」に基づき、過去の利用人数や利用率また、耐震性及び施設の老朽化などこれらの客観的な指標を総合的に判断し、公共サービスの低下防止や財政課題を両立させる形で当方針として整理しております。</p>
14-3	1	2.社会体育 施設の状況 (1) 配置	方針意見	適正配置	<p>評価基準に準ずるところは雲南には無いのでは、2- (1) ニーズや利便性を考えても、吉田体育館は掛合に吸収されても仕方ないか。</p>	<p>吉田勤労者体育館センターについては、吉田小学校の学校授業として利用されている点や、現時点において施設の健全度が良好であることから利用状況や老朽化度合いを見ながら適切な維持管理に努めるとしております。</p> <p>将来的には、集約に向け検討を深める必要がありますが、現時点では「活用できる間は最大限に活用する」ことで、市民の活動環境を確保してまいります。</p>
15	13	8. 体育館 施設の適正 配置計画	方針意見	適正配置	<p>体育館施設について、一定規模以上の大会会場として利用される拠点施設と、配置バランス等を考慮した地域施設に分けて検討を行うとの方針については基本的に賛成する。但し、その検討に当たっては、6つの町の合併によって誕生した雲南市であり、新生6町の一体化は進めなければならないが、6町の境は低くはなっても、無になることはなく、それを前提とした対応を望む。要は、この計画が、合併当初から危惧されていた周辺町の衰退を煽るものであってはならない。</p> <p>当然、周辺町の利用率等の定量分析の値は昨今低くなって当然だが、それでも体育館施設は各町における基礎的インフラの1つである。このため、各町の状況を十分に把握・検討され、集約・廃止等ではなく、それぞれ特色を持った体育施設が6町に建設されることを期待する。</p>	<p>ご指摘の通り、体育施設は健康づくりや文化継承など地域の「基礎的インフラ」であり、きわめて重要な役割を持った施設です。本方針は人口減少や施設の老朽化が進む中で、今後も安全で安心して利用できる施設を旧町単位で確保することを目的としています。</p> <p>特に掛合においては、3施設の集約を行ったうえで施設整備を行い、文化継承や交流の場として新たな拠点施設として再構築していきたいと考えております。</p>
19	全般	全般	方針意見	適正配置	<p>私は中学校の外部指導者として、日頃から生徒の部活動や地域でのスポーツ活動に関わっています。その立場から意見を述べます。</p> <p>学校体育館は授業や部活動が優先されるため、外部市道や地域利用には時間的な制約が多く、代替施設として十分とは言えない場面があります。移動距離が長くなることで、練習時間の減少や送迎負担の増加につながり活動の継続が難しくなる生徒もいます。そのため、雲南市を構成する6つの地域それぞれに、規模は小さくても日常的に使える社会体育施設があることは、子どもたちや地域スポーツを支える上で重要だと考えます。今後の検討においては、地域の実情や現場の声を踏まえた判断をお願いしたいです。</p>	<p>ご指摘いただいた各地域に社会体育施設が必要であるとのご意見につきましては、本方針においても各地域で安全・安心な活用ができる施設を旧町単位で確保することを目的としています。</p> <p>今後、具体的な検討にあたっては、今回頂いたような現場の声や活動実態、移動の課題等を考慮し、各地域におけるスポーツ・文化活動が継続できる環境を確保していきたいと考えています。</p>

「雲南市スポーツ施設個別施設計画実施方針（案）」に関するパブリック・コメント（意見募集）  
の結果及び意見・提案に関する市・教育委員会の考え方について

- 1 公開した資料 「雲南市スポーツ施設個別施設計画実施方針（案）」
- 2 意見募集期間 令和7年12月15日（月）～令和8年1月15日（木）
- 3 資料等公開場所 雲南市役所（教育委員会 社会教育課）、各総合センター  
雲南市ホームページ
- 4 意見提出人数 22人
- 5 意見提出件数 63件(数件/人×22人)
- 6 お寄せいただいたご意見・ご提案と市・教育委員会の考え方

整理番	該当頁	項目	大分類	小分類	意見及び理由等	市・教育委員会の考え方
1-5	全般	全般	方針意見	財政の健全化	<p>平成28年3月に設定された雲南市公共施設等総合管理計画によると制定時の予算規模を前提として今後40年で公共施設及びインフラ合計で45%の削減が必要としている。そもそも40年後にむけて人口は30%以上の減少が見込まれることから更に厳しい削減が必要となることも考慮に入れるべきである。</p> <p>仮に全体で45%の削減としても、道路等のインフラの削減は住民サービスの直接的な影響が大きく削減幅が少なくせざるをえないことを考慮して、仮にインフラでは30%の削減目標とすると、施設等は70%の削減が必要となる。</p> <p>しかも体育館等の施設は全体施設の10%近くを占め大きな割合であり、全体として70%までではなくとも相当程度の規模の削減を目指すのであれば体育施設についても大きな削減が必要な項目と考える。</p> <p>現在示されている案では、まず全体体育施設としての削減目標が示されていない上、計画全体40年の中でどのように削減目標を達成していくかという道筋と見通しに言及がないことは計画達成の予測がつかず、計画実施案として不適切（もしくは重大な不備がある）と言える。</p> <p>公共建築物の寿命を考えると将来50年から100年先の人たちに負の遺産を残す可能性があることを考えると今回の計画の不備は看過できない。</p>	<p>現時点において、実施方針に具体的な削減数値の明記はしていませんが、掛合地区においては旧体育館の解体後、学校教育や地域活動に深刻な支障が生じている状況にあります。本方針は単に体育館施設の更新ではなく、「掛合野球場」「掛合体育振興センター」および旧体育館の3施設を廃止・整理しその機能を1箇所に集約するものです。</p> <p>また、新施設に武道場を集約することで、地域の伝統文化の継承拠点としての多機能化を図ります。</p> <p>老朽化が顕著となってきた多くの社会スポーツ施設の徹底した集約化を図ることで、市民の皆様が安全安心して利用できる施設確保と、スポーツ施設総量の削減を目指します。</p>

整理番	該当頁	項目	大分類	小分類	意見及び理由等	市・教育委員会の考え方
10	全般	全般	方針意見	財政の健全化	<p>本件実施方針について、市の将来財政及び公共施設の在り方という観点から意見を述べます。</p> <p>先ず、当方針は今年3月に策定予定の第3次公共施設等管理計画実施方針の趣旨を踏まえとあります。まだその管理計画が策定されていないのに何故今スポーツ施設個別施設の計画実施方針が検討されるのでしょうか。時期が違うようにおもいます。</p> <p>次に私は、かつて大規模な公共施設の改修や整備に関わった経験があります。そのため、同様の大型公共施設整備について発言することには自省も伴います。しかし、だからこそ現在の市の財政状況と、今後の公共施設更新の考え方について、懸念を持たざるを得ません。</p> <p>本市は市町村合併により発足しましたが、「対等合併」や「均衡ある発展」という理念が、旧町ごとに同種・同規模の公共施設を将来にわたって更新し続けることを意味するものではないと考えます。人口減少と財政制約が進む中で、すべてを維持・更新するという考え方そのものが、すでに現実と乖離しているのではないのでしょうか。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。策定期間の整合性につきましては、現在、公共施設全体の方向性を示す上位計画「第3次雲南市公共施設等総合管理計画 実施方針」の策定と並行して進めております。</p> <p>市が保有する多くのスポーツ施設は、耐震不足や深刻な老朽化に直面しており、方針策定を遅れば利用者の安全確保や維持管理費の増大につながるため、上位計画を踏まえ将来を見据えた具体的な方針をお示したものです。</p> <p>また、旧町ごとの公共施設全ての維持・更新という考え方については、市としても現実的ではないと認識しております。本方針は、人口の減少と財政の制約という現実に対応するため、将来に負担を残さない持続可能な公共サービスを提供するための具体的な一歩であると考えております。</p>
12-1	3	3.社会体育施設基本方針	方針意見	財政の健全化	<p>基本方針の視点の(1)～(4)は、重要な視点だと思います。</p> <p>この視点以外に、社会体育施設の適正な評価を行い、その結果に基づき、「費用対効果の視点からも検討する。」という視点が必要ではないかと考えます。</p> <p>財政面からの施設の効率化は、表に出し難いものですが、必ず財政負担は必要であり、財政負担の視点は避けて通れないと考えます。この視点は、各施設の利用者状況等からの判断、決断される結果になると思われますが、「費用対効果」の視点を明確に示すことも市民の理解につながるのではないのでしょうか？</p>	<p>ご指摘の「費用対効果の視点からも検討する。」という視点については大変重要であると思います。これにつきましては、「スポーツ施設個別施設計画」3 施設の実態(5)施設関連経費の推移としてR1までを掲載しています。しかしながら、社会体育施設はすべて建設年度も規模も地域での役割など異なるため、費用対効果での評価は困難であると判断しております。そこで、P5.「5. 体育館施設の評価」に基づきソフト、ハード面から分析を行い、これらの評価結果により適正配置を整理しております。</p>
16-1	13～14	全般	方針意見	財政の健全化	<p>それぞれの、旧町単位での施設をすべて管理することは困難と思われまます。継続して管理維持して行く為にも、該当の地区や利用者の意見を取り入れながら、実施方針を定めることが望ましいと思われまます。</p> <p>管理費についても利用者や該当地区住民の協力を得て経費を抑える努力も必要だと思います。それぞれに利用者数、回数等を公表し利用する環境も整えていく必要があります。雲南市の中心部だけに施設が集中することなく、周辺部にも施設設置が必要です。これまでのような市の担当者やコンサル任せにせず、パブリックコメントに限らず、普段からの意見聴取が必要です。(利用する側の意見を確実に聞くこと)</p>	<p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>ご指摘の通り今後の継続した施設運営には、行政だけではなく利用者の皆様のご理解とご協力が非常に重要であると考えます。本方針における集約化の検討につきましても、それぞれの地域を考慮した配置や各地区の実情を踏まえた対応を検討し、使いやすい環境を整えるための重要な段階であると認識しております。</p> <p>今後も集約化を進める中で、実際の利用者や地域の方々の声に耳を傾け、現場の視点を反映させた拠点づくりを進めてまいります。</p>

「雲南市スポーツ施設個別施設計画実施方針（案）」に関するパブリック・コメント（意見募集）  
の結果及び意見・提案に関する市・教育委員会の考え方について

- 1 公開した資料 「雲南市スポーツ施設個別施設計画実施方針（案）」
- 2 意見募集期間 令和7年12月15日（月）～令和8年1月15日（木）
- 3 資料等公開場所 雲南市役所（教育委員会 社会教育課）、各総合センター  
雲南市ホームページ
- 4 意見提出人数 22人
- 5 意見提出件数 63件(数件/人×22人)
- 6 お寄せいただいたご意見・ご提案と市・教育委員会の考え方

整理番	該当頁	項目	大分類	小分類	意見及び理由等	市・教育委員会の考え方
7-1	全般	全般	方針意見	他施策重視	<p>この計画は上位計画として「雲南市公共施設等総合管理計画実施方針」に基づき「雲南市スポーツ施設個別施設計画実施方針」が示されておりますが2つの方針共に、施設ごとに、これまでの利用状況（過去5年間）、運営経費、施設の雲南市民に対する貢献度、これからの貢献度、運営に対する意見等がありません。何を基準にコメントして良いか判りません。新聞などを拝見していますと掛合町に体育館を作るための計画のように思います。</p> <p>また、人口が劇的に減少する実情にあって、これらの施設がどのような役割を果たすのかも解りません。このことについての十分な検討をお願いします。</p> <p>財源について一言も触れられていません一番重要な点ではないでしょうか市民の間では財政が厳しく小さな事業までやって貰えないとの声を多く聞きます。「えすこな雲南市」を実現するには重要な施策（企業誘致、産業振興、ゴミ処理施設の建設等）に多額な財源が必要ではないかと思っております。この点についても市民に解るような資料の提供が必要だと思っております。</p> <p>総論的な計画では無く具体的な方針で市民の理解を得て協力を頂くことが行政の基本ではないかと思っております。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご指摘いただいた各施設の利用状況や運営経費等の詳細データにつきましては、元計画である「スポーツ施設個別施設計画」において施設ごとに精査し公表しております。今回の実施方針案では、それらのデータに基づき将来の人口推計や財政負担を考慮し策定いたしました。</p> <p>掛合地区における整備については、老朽化が著しい3体育施設を集約することで集約化を行う具体的な一例であり、市民の皆様の生活に必要な重要施策との整合性を図りながら、今後も持続可能な体育施設の配置を進めて行きます。</p>

整理番	該当頁	項目	大分類	小分類	意見及び理由等	市・教育委員会の考え方
20	全般	全般	方針意見	他施策重視	<p>本計画の核心的主題は掛合体育館建設についてだと思えます。その目的は何でしょうか。三刀屋高校掛合分校を維持するためのものと思われま。本来、三刀屋高校掛合分校は県立ですから島根県が責任をもって整備すべきものです。財政に困っている雲南市がなぜ整備しなければならないのか理由がわかりません。体育館建設の目的が三刀屋高校掛合分校だけでないとしても雲南市は人口減少が予測されており、様々な施設の統廃合が急務な状況です。どう考えてみても、掛合体育館の建設目的を理解いたしかねます。掛合体育館が建設されると間違いなく将来に大きな負担や禍根が残ります。一方、私たちの暮らす自治会（雲南市加茂町宇治）内の市道は狭く、そして宇治川にかかる中原橋も老朽化しています。地域住民の声として①道幅が狭く救急車や消防車が入れない場所があり人命にかかわる②中原橋が老朽化しているため重量車両は危険で通行できないなどがあげられます。いずれも万一の場合には地域住民の命にもかかわる大切な問題で、改善の要望書を提出していますが未だ実現に至っていません。掛合体育館は無くても他の施設で代替することができます。しかし、約70人が居住する当地域の安全は掛合体育館では守ることができません。何が大事か、を真剣に考えていただきたいと思えます。掛合体育館の建設より地域住民の命を守る道路や橋の方を優先して整備すべきではないでしょうか。今一度、よく考え、考え直して頂きたいものです。雲南市の将来を見据えた責任ある対応を切にお願いいたします。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご指摘いただきました三刀屋高校掛合分校の維持につきましては、かつて雲南市（旧掛合町）が掛合分校を誘致する際、市（町）が校舎や体育館等の教育施設を整備・提供することを条件に開校が認められたという歴史的経緯があります。本市はこの約束に基づき、これまで分校の教育環境を維持・提供してまいりました。このような背景により、分校の教育環境を整える責務は市が担っているとの認識から、本実施方針に基づき早期の活動の場の確保と社会体育施設の適正化に努めてまいります。</p> <p>また、本方針は教育委員会が所管しますスポーツ施設における適正な配置案を定めるものであり、市全体の予算配分や事業の優先順位については、上位計画である「公共施設等総合管理計画」や「中期財政計画」において議論されるべき事項と認識しております。そのため、市の財政に基づく整備や他の施策との比較については、本実施方針の中で回答できるものではないと考えます。</p>
21	全般	全般	方針意見	他施策重視	<p>私どもの住んでいる大竹地区は、市が保有する山林から土砂が流出し大竹川に退席します。この結果、下流部の取水口が詰まり、取水期には水田へ水を取り入れることができなくなることが再三起こっています。大竹川に溜まった土砂の搬出を強く要望していますが、財政難を理由に十分な対策をとってもらえません。農業とスポーツ施設は直接関係ありませんが、市の財政との関りでは大きな影響があります。体育館がなくても我々の生活に何ら支障はありません。一方河川内の土砂の堆積は我々の日常生活に大きな影響があります。市民が本当に必要としている事業にお金を回して頂くことが何より大切です。体育館建設に回すお金があるなら農業を支える部門にお金を回してください。よって、このスポーツ施設個別施設計画実施方針に盛られている計画は反対です。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。本市の将来を見据えた大変重要なご意見であると受け止めております。本方針は教育委員会が所管しますスポーツ施設において市の財政が将来においても持続可能となるよう施設の適正配置を図るものです。市全体の予算配分や事業の優先順位については、上位計画である「公共施設等総合管理計画」や「中期財政計画」において市の全体事業の整合性が図られており、本実施方針もこれらに基づき策定しております。</p> <p>方針外となる農業関連事業につきましても、市全体の重要課題として取り組まれているところですが、本方針においてはスポーツ施設という枠の中で、公共サービスの著しい低下を招かないための具体的な方針についてお示ししたものです。</p> <p>今後も、引き続き安定した公共サービスの維持を前提に、将来の負担を減らせるよう施設の集約化を計画的に進め、持続可能な行政運営を目指します。</p>

整理番号	該当頁	項目	大分類	小分類	意見及び理由等	市・教育委員会の考え方
22-1	全般	全般	方針意見	他施策重視	<p>(1)主旨 ①掛合体育館の建設には反対する ②本計画を含め市政に関する説明会の開催を求める</p> <p>(2)説明 本計画はスポーツ施設の個別計画の在り方としてパブリックコメントに付されていますが実質的には掛合体育館の新築計画の裏付けとなる計画であり、掛合体育館が核心です。スポーツ施設に限定した「個別計画」としての体裁がとられているため、教育委員会所管のその他施設、例えば図書館の在り方や老朽化して建て替えを急がなければならぬ小中学校の諸課題については一切触れられていません。また、市民から出されるであろうコメントについても財政的な問題についてできるだけ触れられないように工夫されています。立派な体育館が近くであればいいか、無くてもいいか、と単純に問えば誰だって近くにあるほうがいい、という結論を出すと思います。「あればいい」というコメントを導きやすいように巧妙に工夫されたのが本計画であり、パブリックコメントの方法です。「個別計画」ゆえに範ちゅう以外のことについてはコメントしてほしくないとの姿勢がありありと窺え残念でなりません。我々市民としては今後30年先、50年先、100年先を見据えた計画であるかどうか、また、財政的に問題はないか、そうした計画が雲南市の将来に本当に役立つかどうか等、様々な観点から検討していかなければなりません。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。本市の将来を見据えた大変重要なご意見であると受け止めております。本方針は教育委員会が所管しますスポーツ施設において市の財政が将来においても持続可能となるよう施設の適正配置を図るものです。市全体の予算配分や事業の優先順位については、上位計画である「公共施設等総合管理計画」や「中期財政計画」において市の全体事業の整合性が図られており、本実施方針もこれらに基づき策定しております。</p> <p>方針外となる「ごみ処理施設」や「老朽インフラ」等についても、市全体の重要課題として取り組まれているところですが、本方針においてはスポーツ施設という枠の中で、公共サービスの著しい低下を招かないための具体的な方針についてお示ししたものです。</p> <p>今後も、引き続き安定した公共サービスの維持を前提に、将来の負担を減らせるよう施設の集約化を計画的に進め、持続可能な行政運営を目指します。</p>
22-1	全般	全般	方針意見	他施策重視	<p>市の人口は20数年先には2万人を切ります。その中でも若年層ほど人口が減少しています。唯一体育館の新築を明示されている掛合小学校区の近年の新生児数は一桁、それも片手で数えられる一桁です。本計画の中で施設の利用者数に触れられてはいますが、11年先ですらギリギリの基準です。非常に少ない出生児数の状況で掛合地区住民が求める幸せは「掛合体育館」なのか、それ以外のことか、を真剣に考えなければなりません。財政的余裕があれば全ての夢を叶えてあげられるかもしれませんが、基金を食いつぶしているような状況ではできないことは極めて限定的です。本市の財政状況は言うまでもなく危機的な状況です。そうした中、掛合体育館の建設以外にも「ごみ処理施設」の建設や老朽化した橋梁、水道管路など様々な財政需要があります。直面しているそうした諸課題に適切に対応していくにはどうしたらよいか、全市民を巻き込んだ議論が求められていると思います。単なる「掛合体育館＝一施設の在り方」ではありません。「木を見て森を見ない」ような計画、議論であってはならないと思います。だからこそ「個別計画」の是非を問うだけでなく、諸課題を含めた全体の説明会が地区ごとに必要です。パブリックコメントではなく住民説明会、議論の場を求めます。</p>	<p>上記に同じ</p>

「雲南市スポーツ施設個別施設計画実施方針（案）」に関するパブリック・コメント（意見募集）  
の結果及び意見・提案に関する市・教育委員会の考え方について

- 1 公開した資料 「雲南市スポーツ施設個別施設計画実施方針（案）」
- 2 意見募集期間 令和7年12月15日（月）～令和8年1月15日（木）
- 3 資料等公開場所 雲南市役所（教育委員会 社会教育課）、各総合センター  
雲南市ホームページ
- 4 意見提出人数 22人
- 5 意見提出件数 63件(数件/人×22人)
- 6 お寄せいただいたご意見・ご提案と市・教育委員会の考え方

整理番	該当頁	項目	大分類	小分類	意見及び理由等	市・教育委員会の考え方
2-2	13	8. 体育館施設の適正配置計画 (2)評価結果に基づく適正配置の方針	修繕・整備 要望	避難所機能の強化	現在の天候状況では、冷暖房付きの体育館が必須。防災的観点から、掛合小学校や中学校では不具合があり避難所として機能しない。掛合交流センターでは人数の限界がある。 掛合振興センターは柔道や掛合太鼓の練習場であるにもかかわらず、更衣室もなく、トイレも男女共用で和式のみという時代錯誤の状況。利用状況は人口的に多くはないかもしれないが、人口が多いところは優遇されて、人口が少ないから我慢しなければいけないのは平等でないし違うと思う。体育振興センターの機能を持ち合わせた体育館の建設をお願いしたい。	掛合地区における避難所の確保状況や、掛合体育振興センターの老朽化に伴う課題等については、市としても十分に認識しております。 本方針に基づき地域活動の場を早期に確保するとともに、社会体育施設の適正配置と最適化に努めてまいります。また、ご要望の多い空調設備の導入についても、今後の実施設計の過程において改めて検討を進めてまいります。

整理番	該当頁	項目	大分類	小分類	意見及び理由等	市・教育委員会の考え方
3-2	13	8. 体育館施設の適正配置計画 (2)評価結果に基づく適正配置の方針	修繕・整備 要望	避難所機能の強化	<p>掛合体育振興センター(武道場)の機能を体育館に集約して新たな体育館を整備する方針に賛成です</p> <p>掛合体育振興センター(武道場)は古く、中学校の部活の他、地元で長く続いている「掛合柔道教室」の練習場であり毎週、火曜日・金曜日に開かれていて、数々の後に活躍する選手や教員を輩出している、掛合地区だけではなく他地区から通ってくる児童・生徒がいる。その活動拠点が、更衣室がなく人目がある中着替えをしなくてはいけない状況、トイレも和式しかなく、男女共用である。</p> <p>そのような状況を改善するためにも(武道場)機能を集約できる体育館にしていきたい。掛合小中学校が指定避難所になっているが、大雨時には小学校体育館がイエローゾーンになっているためか、至急の迎え要請があるような小学校体育館は避難所としては使用できないのではないかと中学校体育館も雨漏りがするので避難所としての使用は疑問符がつく、掛合地区の避難所としての機能をもった、例えば、武道場だと畳敷きをされると思うが、そこを避難者が横になり休む場所として使用できる等の体育館にしていきたい。建設費の抑制論は理解するが、近年の異常な暑さでは冷房無い建物は危険だと考える、整備した後に冷房があれば良かった等のことにならないようお願いしたい。高齢者・子どもたちに何かあってからでは遅いと危惧している。</p> <p>掛合町体育館が天井の崩落危険が指摘されてから使用ができなくなって、全町での軽スポーツ活動が全くできなくなった。そのため地区間の交流がなくなり繋がりがなくなった様に感じている、軽スポーツ等の活動が少なくなり、高齢者の体力の低下が懸念されている。屋外のスポーツ活動が高温のため制限されるため室内の活動がいつでもできるように、体育館の建設をお願いしたい。</p>	<p>掛合地区における避難所の確保状況や、掛合体育振興センターの老朽化に伴う課題等については、市としても十分に認識しております。</p> <p>本方針に基づき、地域活動の場を早期に確保するとともに、社会体育施設の適正配置と最適化に努めてまいります。また、ご要望の多い空調設備の導入についても、今後の実施設計の過程において改めて検討を進めてまいります。</p>
4-2	13	8. 体育館施設の適正配置計画 (2)評価結果に基づく適正配置の方針	修繕・整備 要望	避難所機能の強化	<p>掛合体育館・掛合体育振興センターの配置方針には賛成である。冷暖房は絶対に必要だと思う。猛暑と厳冬の昨今に冷暖房なしでは、利用率の低下を招く要因で、結局建てたのに環境のせいでは使えないなんてことになる。また、掛合地区は避難場所が現状足りていない。大雨の場合は小学校体育館を利用できず、中学校体育館は雨漏りする状況でR3年の災害時も交流センターに100名以上が避難してくるような状況であったため、避難所としての活用も含めて畳敷きの体育振興センターのような高齢者や子供が横になれる場所が必要である。体育館を作るにあたり、必ず冷暖房をつけ、防災の観点も組み込み、体育館を体育振興センターの機能と合わせたものにしてもらいたい。</p>	<p>掛合地区における避難所の確保状況や、掛合体育振興センターの老朽化に伴う課題等については、市としても十分に認識しております。</p> <p>本方針に基づき、地域活動の場を早期に確保するとともに、社会体育施設の適正配置と最適化に努めてまいります。また、ご要望の多い空調設備の導入についても、今後の実施設計の過程において改めて検討を進めてまいります。</p>
13-4		全般	修繕・整備 要望	避難所機能の強化	<p>4.災害時の避難場所としての機能が不足</p> <p>掛合交流センターは収容人数を大きく超える避難が発生した実績があります。小中学校体育館は避難所として適切ではなく、地域の防災力が著しく不足しています。</p> <p>畳敷きの武道場を備えた体育館は、災害時の高齢者の避難にも不可欠です。</p>	<p>掛合体育館の解体に伴い、掛合分校へは大変なご負担が生じていることは承知しております。本実施方針に基づき早期の活動の場の確保と社会体育施設の適正化に努めてまいります。</p>

整理番	該当頁	項目	大分類	小分類	意見及び理由等	市・教育委員会の考え方
16-4	全般	全般	修繕・整備 要望	避難所機能 の強化	<p>②新体育館の建設予定地は既に確保されており、安全な立地条件にあり、掛合地域の住民避難所として利用できる施設機能を兼ねた施設として整備が必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・掛合交流センターの避難確保面積は狭小でありただちに避難できる機能が必要です</li> <li>・裏山を抱える施設、古くて雨漏りする現存の学校体育館では避難所として不適格であり早急に新体育館を建設し安心できる環境にしていきたい。</li> </ul>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。災害時における避難所機能の重要性については重要な指摘であると認識しております。</p> <p>頂いた具体的な課題については、次段階の設計において安全性や機能性及び将来的な維持経費等を総合的に判断し、地域の安全を支える施設の実現に向け検討を進めてまいります。</p>

「雲南市スポーツ施設個別施設計画実施方針（案）」に関するパブリック・コメント（意見募集）  
の結果及び意見・提案に関する市・教育委員会の考え方について

- 1 公開した資料 「雲南市スポーツ施設個別施設計画実施方針（案）」
- 2 意見募集期間 令和7年12月15日（月）～令和8年1月15日（木）
- 3 資料等公開場所 雲南市役所（教育委員会 社会教育課）、各総合センター  
雲南市ホームページ
- 4 意見提出人数 22人
- 5 意見提出件数 63件(数件/人×22人)
- 6 お寄せいただいたご意見・ご提案と市・教育委員会の考え方

整理番	該当頁	項目	大分類	小分類	意見及び理由等	市・教育委員会の考え方
2-1	11	7. 体育館 施設のソフト 評価 (2)学校施設 等の活用状 況	修繕・整備 要望	現状の不 便・実害	掛合分校は生徒数が安定している中、体育の授業を掛合小学校や掛合中学校の体育館 を利用しているのはいかがなものか。生徒の不便や負担も考えてほしい。地域との交 流ができるイベントなども三刀屋に出なければいけないのは、せっかく掛合の高校へ 来てくれているのに、その機会を奪ってしまっていると思う。	掛合体育館の解体に伴い、掛合小中学校へ支障が生じていることは承知しておりま す。本実施方針に基づき早期の課題解決と社会体育施設の適正化に努めてまいりま す。
3-1	11	7. 体育館 施設のソフト 評価 (2)学校施設 等の活用状 況	修繕・整備 要望	現状の不 便・実害	方針の活用状況に揚げられているように、掛合分校の生徒には大変な負担が生じてい ると保護者や生徒から聞いている。 小学校の体育館は小学生用なので使いにくい、中学校も中学校の授業の合間なので大 変とのことだった。 体育祭も三刀屋での開催なのでデコレーション等の作成も移動時間等が負担だそう だ。 地域住民も地域活動等で生徒との繋がりがあがるが、応援などもできず残念との声があ る。 近年、掛合分校は全国的にも注目されている学校である、中学校の授業の学び直し ができるシステムがあり、中学校時に学校に行きにくかった子ども達が、卒業時には明 るく、自信をもって卒業して行く姿を見ると、全校的にも希な再生学校だと思う。 生徒数も増加しつつある学校に、進んでくる子ども達にも良い環境を作っていただ きたく、体育館の建設を是非進めていただきたい。	掛合体育館の解体に伴い、掛合分校へは大変なご負担が生じていることは承知してお ります。本実施方針に基づき早期の活動の場の確保と社会体育施設の適正化に努めて まいります。
4-1	11	7. 体育館 施設のソフト 評価 (2)学校施設 等の活用状 況	修繕・整備 要望	現状の不 便・実害	昨年まで分校に子どもが在籍していたが、不便すぎると常に訴えていた。生徒負担が 重く生じていることを理解してほしい。	掛合体育館の解体に伴い、掛合分校へは大変なご負担が生じていることは承知してお ります。本実施方針に基づき早期の活動の場の確保と社会体育施設の適正化に努めて まいります。

整理番	該当頁	項目	大分類	小分類	意見及び理由等	市・教育委員会の考え方
6-1	11-14	7. 体育館施設のソフト評価 8. 体育館施設の適正配置計画 (2)評価結果に基づく適正配置の方針	修繕・整備 要望	現状の不便・実害	<p>掛合体育館の建設に賛成します。</p> <p>掛合分校は県内外から多くの生徒が集まり、地域に貢献する大切な学校です。</p> <p>しかし、体育の授業は小中学校の体育館を借りるしかなく、授業時間の違いから使いにくく、生徒にとっても不便で「体育館のない学校」という印象を与えてしまっています。</p> <p>分校の教育理念である「社会力を育てる」活動を支えるためにも、地域と学校がともに使える多機能施設としての体育館は必要です。</p> <p>分校の生徒たちが安心して学び、地域とつながり続けられる環境整備を強く望みます。</p> <p>掛合体育館は教育・福祉・文化・防災を支える将来への投資です。生徒の健全な成長と地域の持続可能性のためにも、早期建設を求めます。</p>	<p>掛合体育館の解体に伴い、掛合分校へは大変なご負担が生じていることは承知しております。本実施方針に基づき早期の活動の場の確保と社会体育施設の適正化に努めてまいります。</p>
6-2	13-14	8. 体育館施設の適正配置計画 (2)評価結果に基づく適正配置の方針	修繕・整備 要望	現状の不便・実害	<p>掛合体育館振興センターについては方針にあるとおりとし、速やかに実施してもらいたい</p> <p>施設の老朽化問題については、これまで様々なところで伝えており、なかでも次の2点については致命的な欠陥であり、問題が発生するまでに救急な対応が必要である。</p> <p>①雨漏り 複数の雨漏りがあり、ステージについては床の変色の他、たわみによるぐらつきが出ている。</p> <p>②トイレ、更衣室 掛合太鼓の他、柔道も男女による活動だが、トイレや更衣室が男女独立した施設になっておらず時代にそぐわない。</p> <p>整備の実施においては周辺環境も考慮し、防音対策など適正な計画の上での実施を希望する。</p> <p>また、利用者の意見の確認をしっかりと行ってほしい。</p>	<p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>本実施方針案は、施設全体の集約化の方向性を定めるものであり、ご指摘いただいた具体的な整備内容については、次段階の実施計画・設計の中で詳細を検討する事としております。</p> <p>施設の現状、課題については承知しておりますので、今後の地域の活動拠点として最適な施設となるよう検討を進めてまいります。</p>

整理番号	該当頁	項目	大分類	小分類	意見及び理由等	市・教育委員会の考え方
9	全般	全般	修繕・整備 要望	現状の不 便・実害	<p>雲南市の人口減少と施設老朽化を考えると、スポーツ施設の適正配置と集約化は理解ができる。</p> <p>が、実際廃止となった大東文化センターの利用団体の受け皿整備については進んでいない事は課題となると感じる。</p> <p>大東高校バレー部・スポ少バレー部が主に利用をしていたが、廃止後の練習環境は厳しい状況で十分な活動ができていない。</p> <p>大東体育館の平日夜は定期予約で“使えない施設”になっている、集約化を進めるのであれば、複数団体が円滑に利用できる体制を整備する必要がある。併せて、大体育室のフロア修繕、空調設備設置、トイレ改修等の設備改善が必要だと強く感じる。施設が40年を超えている為、改修なのか建替えか検討していくべきだと思う。</p> <p>2030年に国スポを見据えて今年度、大東高校にレスリング部が創部されたが、大東体育館2階大研修室を利用しているが、安全に配慮した練習環境の整備・継続的な強化や育成が可能な施設機能を備えるための計画的な整備が不可欠だと感じる。</p> <p>施設の集約化を進めるのであれば、新しく生まれたスポーツ（国スポに向けた取り組み：レスリング）の将来を見据えた活動を評価し整備を進めていくべきだと考えます。</p>	<p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>本実施方針案は、施設全体の集約化の方向性を定めるものであり、ご指摘いただいた施設修繕及び施設改修のご要望につきましては、利用者の皆さんが安全・安心してご利用できますよう緊急性の高いものから順次、計画的に実施してまいります。</p>
11	13	8.体育施設の 適正配置 計画	修繕・整備 要望	現状の不 便・実害	<p>掛合体育館・掛合体育振興センターの配置方針について賛成します。</p> <p>現状体育振興センターは市内全地区からの部活動（柔道）、掛合太鼓の練習に使用があるが、男女共通のトイレであったり不備な更衣室であるが為に子供達が不自由な思いで活動している。掛合体育館新設の際には振興センターの機能も盛り込んだ体育館を希望します。</p> <p>地域住民の体力向上の為にも室内で活動できる場所の提供として体育館は必要と考える。</p> <p>災害時の避難場所になる関係上空調設備も考慮していただきたい。</p>	<p>掛合地区における避難所の確保状況や、掛合体育振興センターの老朽化に伴う課題等については、市としても十分に認識しております。</p> <p>本方針に基づき、地域活動の場を早期に確保するとともに、社会体育施設の適正配置と最適化に努めてまいります。また、ご要望の多い空調設備の導入についても、今後の実施設計の過程において改めて検討を進めてまいります。</p>
12-7	11	(2) 学校 施設等の活 用状況 ③ 掛合地区	修繕・整備 要望	現状の不 便・実害	<p>掛合地区では、掛合体育館が拠点施設であり、掛合分校、地域の皆さんが利用されている。</p> <p>こうした中で、掛合分校の生徒の皆さんに部活動等で相当な負担が強いられている現状がある。特に、旧入間小学校体育館の利用は、分校の生徒の皆さんにとっては、大きな負担であり、掛合体育館で活動できる環境づくりが必要であると考えます。</p> <p>掛合分校は、三刀屋高等学校の分校として長い歴史と伝統があり、とりわけ、生徒のニーズに合った魅力的な教育実践で、近年輝かしい実績を挙げられています。</p> <p>こうした掛合分校は、掛合地区の地域教育と地域づくりの拠点であり、市内の高校として今後も未永く存続してほしいと願っています。</p> <p>そのためには学校行事、部活動等で、高校生に負担がかからないよう、掛合体育館の適正配置、充実を期待しています。</p>	<p>掛合体育館の解体に伴い、掛合分校へは大変なご負担が生じていることは承知しております。本実施方針に基づき早期の活動の場の確保と社会体育施設の適正化に努めてまいります。</p>

整理番	該当頁	項目	大分類	小分類	意見及び理由等	市・教育委員会の考え方
13-1	全般	全般	修繕・整備 要望	現状の不 便・実害	<p>掛合体育館建設に賛成するパブリックコメント</p> <p>掛合体育館の建設に強く賛成いたします。</p> <p>以下に述べるように、掛合地区では既存施設の老朽化や利用制限により、子どもから高齢者まで幅広い世代が大きな不便と不安を抱えており、新たな体育館整備は地域の持続性を守るために不可欠です。</p> <p>1.既存施設の老朽化と安全性の問題</p> <p>掛合中学校体育館は雨漏りが発生し、避難所としてもしようできない状態です。武道館も雨漏り・衛生面の問題が深刻で、柔道部や掛合太鼓など地域の伝統文化にも悪影響が出ています。</p> <p>小学校体育館はトイレが子ども用であり、避難所として適切ではありません。老朽化した施設に多額の修繕費を投じるより新体育館の整備は長期的に合理的な選択です。</p>	<p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>本実施方針案は、施設全体の集約化の方向性を定めるものであり、ご指摘いただいた具体的な整備内容については、次段階の実施計画・設計の中で詳細を検討する事としております。</p> <p>施設の現状、課題については承知しておりますので、今後の地域の活動拠点として最適な施設となるよう検討を進めてまいります。</p>
13-2		全般	修繕・整備 要望	現状の不 便・実害	<p>2.掛合分校の教育環境の改善が急務</p> <p>掛合分校は県内外から多くの生徒が集まり、地域に貢献する重要な学校です。しかし、体育の授業は小中学校の体育館を借りるしかなく、授業時間の違いから使いにくく、生徒に「体育館も無い学校」という印象を与えています。分校の講堂は狭く、行事や練習に支障が出ています。掛合分校の教育環境を整えることは、子どもたちの成長を支えるだけでなく、地域の未来を守ることにつながります。</p>	<p>掛合体育館の解体に伴い、掛合分校へは大変なご負担が生じていることは承知しております。本実施方針に基づき早期の活動の場の確保と社会体育施設の適正化に努めてまいります。</p>
13-3		全般	修繕・整備 要望	現状の不 便・実害	<p>3.地域住民のスポーツ・健康活動の場が失われている</p> <p>旧体育館の使用中止により、児童クラブの子どもたちは屋内で十分に体を動かさず、心身への悪影響が懸念されています。</p> <p>高齢者の軽スポーツも場所が無くなり、サロン活動の参加者が減少。交流機会の減少は健康寿命や認知症予防にも影響します。</p> <p>ドッジボールなど地域スポーツ団体は、省中学校の行事と調整が必要で、練習場所の確保に苦勞しています。子どもから高齢者まで、誰もが安心して体を動かせる場が必要です。</p>	<p>掛合体育館の解体に伴い、掛合分校へは大変なご負担が生じていることは承知しております。本実施方針に基づき早期の活動の場の確保と社会体育施設の適正化に努めてまいります。</p>
16-2	13～ 14	全般	修繕・整備 要望	現状の不 便・実害	<p>掛合体育館・掛合体育振興センターについては、新体育館に機能を集約し、必要面積を確保し屋外との連携が執れて多様な機能が備わっている施設とすることが、価値を高めることができるでしょう。</p> <p>また、地域・市立学校・交流センターそして、三刀屋高校掛合分校の利用が待たれているところから早急の完成が必要です。</p> <p>掛合体育館については、既に取り壊しが完了しています。</p> <p>これまでも建設が早急になされることを、掛合地域自主組織連絡協議会、三刀屋高等学校三刀屋分校後援会、掛合太鼓振興会、雲南市商工掛合支部、掛合中学校保護者会等から早急の建設の要望をおこなってきたところです。</p> <p>あわせて、掛合体育振興センターについても、雨漏り男女兼用トイレ、更衣室がないこと等から、この新掛合体育館に併設することを要望するものです。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。本実施方針案は、施設全体の集約化の方向性を定めるものであり、ご指摘いただいた具体的な整備内容については、次の段階である実施計画・実施設計の中で詳細に検討することとしております。</p> <p>施設の状況、課題につきましては今後の地域の活動拠点として最適な施設となりますよう検討を進めてまいります。</p>

整理番	該当頁	項目	大分類	小分類	意見及び理由等	市・教育委員会の考え方
16-5	全般	全般	修繕・整備 要望	現状の不 便・実害	<p>③掛合体育振興センターについても、老朽化が著しく軽微な改修では問題は解決しないとみています。あらためて新体育館についてもこの機能を備えた施設とすることを要望するところです。</p> <p>④掛合体育振興センターは武道場としての機能があり、この機能も併せ持つことが必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 武道としては「柔道場」であり、常時畳が設置してあることをいいます。</li> <li>・ 剣道については、通常のアリーナで使用可能であり、併用可能です。</li> </ul>	<p>掛合体育振興センターの老朽化の現状、および武道場機能の維持に関する具体的なご意見をいただきありがとうございます。本方針における集約化の検討につきまして、それぞれの地域を考慮した配置や各地区の実情を踏まえた対応を検討し、使いやすい環境を整えるための重要な段階であると認識しております。</p> <p>今後も集約化を進める中で、実際の利用者や地域の方々の声に耳を傾け、現場の視点を反映させた拠点づくりを進めてまいります。</p>

「雲南市スポーツ施設個別施設計画実施方針（案）」に関するパブリック・コメント（意見募集）  
の結果及び意見・提案に関する市・教育委員会の考え方について

- 1 公開した資料 「雲南市スポーツ施設個別施設計画実施方針（案）」
- 2 意見募集期間 令和7年12月15日（月）～令和8年1月15日（木）
- 3 資料等公開場所 雲南市役所（教育委員会 社会教育課）、各総合センター  
雲南市ホームページ
- 4 意見提出人数 22人
- 5 意見提出件数 63件(数件/人×22人)
- 6 お寄せいただいたご意見・ご提案と市・教育委員会の考え方

整理番	該当頁	項目	大分類	小分類	意見及び理由等	市・教育委員会の考え方
5-2	4	3. 社会体育施設の基本計画 (5)運動場・その他	修繕・整備 要望	施設環境の 維持・改善	<p>雲南市が外部から注目され、集まる運動種目としてソフトボールがあります。島根県のソフトボールといえば雲南市です。また、シトリンの誘致により、その知名度はより高くなっています。しかし、残念ながら現状では競技施設がありません。国スポを控えている現状を踏まえても思い切った多目的グラウンドの新設あるいは改修が求められます。中国大会以上のそれを開催するためには、隣接する3会場（少なくとも2会場）を確保しなければなりません。</p> <p>国スポ以降も生涯スポーツである市民球技レベルのソフトボールを通じた健康増進づくりに寄与できるものとして施設の充実を望みます。</p>	<p>国民スポーツ大会の開催に向け、雲南市が会場となる協議が円滑かつ安全に実施できるよう実施方針に基づき進めてまいります。また、大会終了後も市民の皆様がいつでも、誰でも気軽にスポーツに親しみ、健康増進に活用できる拠点となるよう適正な維持管理に努めてまいります。</p>
12-9	13～ 14	8. 体育館施設の適正配置計画 (2)評価に基づく適正配置の方針 ①大東地区	修繕・整備 要望	施設環境の 維持・改善	<p>大東文化センターの機能を大東公園体育館に集約し、大東公園体育館を拠点施設に位置づけ、今後も適切な管理運営をすることは、重要だと思えます。</p> <p>大東公園体育館を拠点施設として今後整備される場合に、2030年の国スポ開催（レスリング競技）を見据え、レスリングをはじめ、パドミントン、バレーボールの普及発展のために、施設整備を検討していただきたいと思います。</p> <p>地域の活性化と大東高等学校の存続は、必要不可欠だと思えます。こうした中で、大東高等学校の部活動は、学校体育館と同様、大東体育館を利用される機会が多く、放課後等の部活練習の会場としてレベルアップが図れるような環境整備を期待しています。</p> <p>また、昨年4月に大東高等学校にレスリング部が創設され、2030年の国スポ開催地として、また、大東高等学校の魅力化発信として、選手の皆さんは、素晴らしい活躍をされています。大東高等学校のレスリング部が、こうした輝かしい実績を継続し、大東高等学校の運動部活動の柱として、また、雲南市のスポーツ振興の目玉としてレスリング競技の充実、発展を願っています。こうした状況に鑑み、大東体育館のレスリング練習場の専用化と環境整備を期待しています。</p>	<p>国民スポーツ大会の開催に向け、雲南市が会場となる協議が円滑かつ安全に実施できるよう実施方針に基づき進めてまいります。また、大会終了後も市民の皆様がいつでも、誰でも気軽にスポーツに親しみ、健康増進に活用できる拠点となるよう適正な維持管理に努めてまいります。</p>

整理番	該当頁	項目	大分類	小分類	意見及び理由等	市・教育委員会の考え方
13-5	全般	全般	修繕・整備 要望	施設環境の 維持・改善	<p>5.周辺地域も含めた雲南市全体の活性化につながる 掛合中学校の柔道は市内外から生徒が集まる拠点となっており、武道場を併設すれば市全体の競技力向上にも寄与します。掛合分校の生徒は地域行事に積極的に参加し、地域の活力を支えています。</p> <p>「周辺部が元気であってこそ雲南市全体が元気になる」という住民の声は非常に重いものです。掛合体育館は掛合町だけでなく、雲南市全体の交流・教育・文化の拠点となり得ます。</p>	掛合体育館の解体に伴い、掛合分校へは大変なご負担が生じていることは承知しております。本実施方針に基づき早期の活動の場の確保と社会体育施設の適正化に努めてまいります。
13-6	全般	全般	修繕・整備 要望	施設環境の 維持・改善	<p>6.人口減少を理由に切り捨てないでほしい 地元からは「統計の数字だけで切り捨てられるのは悲しい」という声が多く聞かれます。掛合には地域を愛し、住み続けたいと願う人がいます。また、移住希望者やインターンからも「掛合に住みたい」という声が上がっています。地域の誇りと未来を守るためにも、象徴となる体育館の整備は大きな意味を持ちます。</p> <p>■まとめ 掛合体育館の建設は、・子どもの教育環境の改善・高齢者の健康維持・地域文化の伝承・防災力の強化・周辺地域を含めた市全体の活性化 これらすべてに直結する、極めて重要な公共投資です。掛合地域の声は切実であり、体育館の整備は単なる施設建設ではなく、地域の未来を守るための基盤づくりだと考えます。是非前向きな検討と早期の整備をお願い申し上げます。</p>	掛合体育館の解体に伴い、掛合分校へは大変なご負担が生じていることは承知しております。本実施方針に基づき早期の活動の場の確保と社会体育施設の適正化に努めてまいります。
16-6	全般	全般	修繕・整備 要望	施設環境の 維持・改善	<p>⑤併せて掛合体育振興センターは掛合太鼓として練習場、成果公表の場であることから、この機能があるこの機能も併せ持つことが必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・掛合中学校の部活動（柔道部、太鼓クラブ）の練習の場でもあります。</li> <li>・こうした場にありながら十分な練習環境に恵まれないにもかかわらず、柔道部や太鼓クラブの全国大会にも出場する等その成果を収めています。</li> </ul> <p>こうした中、行政や地域がそれに報いることも必要でしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の掛合体育振興センターは多機能としての利用があり、今後も利用率が高いことが見込まれます。</li> <li>・したがって、人口が少ないという理由だけで、建設年度を遅延することは許されない状況です。</li> </ul>	<p>掛合体育振興センターの地域の役割及び必要性について具体的なお意見をいただきありがとうございます。本方針における集約化の検討につきましても、それぞれの地域を考慮した配置や各地区の実情を踏まえた対応を検討し、使いやすい環境を整えるための重要な段階であると認識しております。</p> <p>今後も集約化を進める中で、現在の高い利用実績を十分に踏まえ、実際の利用者や地域の方々のご意見などを考慮し、現場の視点を反映させた拠点づくりを進めてまいります。</p>

整理番	該当頁	項目	大分類	小分類	意見及び理由等	市・教育委員会の考え方
16-7	全般	全般	修繕・整備 要望	施設環境の 維持・改善	<p>⑥脱炭素（カーボンニュートラル）の観点から、炭素素材である木造建築として建設することが必要です。</p> <p>加えて屋根材はステンレス系の素材で雨漏りや風害に備えた構造、温度管理に対応した施設として建設することがランニングコストを下げることにつながることになります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・木造とすることは、地元産材を利用することにつながり、将来的には修繕も地元産木材を利用できることになります。（地産地消）</li> <li>・また、木材利用は木造建築技術者の育成や建築業の継続にもつながり是非取り組むべき事項です。</li> <li>・あらためて、建物の木質化は雲南市の「脱炭素化計画」「林業振興計画」に沿っていることもあり、地球温暖化防止の観点からも是非必要です。</li> </ul>	<p>施設規模の具体的な構造についてのご意見ありがとうございます。本実施方針案は、施設全体の集約化の方向性を定めるものであり、頂いたご意見を踏まえた具体的な整備内容については、次の段階である実施計画・実施設計の中で詳細に検討することとしております。</p> <p>市としましても脱炭素社会の実現に向けた取り組みをする観点から、非常に重要な視点であると考えますが、今後の維持管理を含めた費用対効果や施設の状況、課題などを踏まえ、今後の地域の活動拠点として最適な施設となりますよう検討を進めてまいります。</p>
16-8	全般	全般	修繕・整備 要望	施設環境の 維持・改善	<p>⑦アリーナの広さは前体育館と同等の面積・高さを確保すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建設予定地もこの面積を確保できると見込んでいるところから、旧体育館のアリーナ面積は確保することは可能です。</li> <li>・中途半端な面積と高さでは、公式なゲームができないことになり利用率も確保できません。</li> </ul>	<p>施設規模の具体的なご意見ありがとうございます。本実施方針案は、施設全体の集約化の方向性を定めるものであり、頂いたご意見を踏まえた具体的な整備内容については、次の段階である実施計画・実施設計の中で詳細に検討することとしております。</p> <p>施設の状況、課題につきましては今後の地域の活動拠点として最適な施設となりますよう検討を進めてまいります。</p>
16-9	全般	全般	修繕・整備 要望	施設環境の 維持・改善	<p>⑧軒先や壁の機能を利用して屋外と連結して催事ができる機能とすること（例えば掛合ふるさと祭りの屋外ステージに利用等・・・とか）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的には、軒先の長くとり屋外との連携した施設として利用可能となり、あらたな屋外ステージをつくることはない</li> <li>・体育館の一部をステージとして利用することは、施設の多様な利用につながるので、設計の段階から調整が必要です。</li> </ul> <p>※市役所で決めたから・・・ではなく住民の意見を取り入れる設計とすることが重要ですので重ねて申し上げます。●ここは重要です</p>	<p>施設の多目的な活用の具体的なご意見ありがとうございます。本実施方針案は、施設全体の集約化の方向性を定めるものであり、頂いたご意見を踏まえた具体的な整備内容については、次の段階である実施計画・実施設計の中で詳細に検討することとしております。</p> <p>施設の状況、課題につきましては今後の地域の活動拠点として最適な施設となりますよう検討を進めてまいります。</p>
16-10	全般	全般	修繕・整備 要望	施設環境の 維持・改善	<p>掛合野球場については、既に掛合町地域自主組織連絡会議でも廃止方針については確認済です。なお、下記事項も併せて掛合町としての要望として確認済です。</p> <p>①撤去はしない方針であることであるが、危険防止の為に照明塔照明器具の撤去はおこなうこと。</p> <p>②管理用トラクターは交流センターや掛合地内の校庭管理に利用しており、継続して利用できるようにすること。</p> <p>③野球場の利用はできないが、周囲の市道管理は継続しておこなうこと。</p> <p>④不法投棄等の場所にならないように最低限の管掛合野球場については、既に掛合町地域自主組織連絡会議でも廃止方針については確認済です。</p> <p>なお、下記事項も併せて掛合町としての要望として確認済です。</p> <p>⑤現在のヘリポート利用を継続するとすれば、舗装施工し草の繁茂を防止することも必要です。</p>	<p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>本実施方針案は、施設全体の集約化の方向性を定めるものであり、ご指摘いただいた個別の案件については、今後、関係部局との課題の共有を行ったうえで具体的な検討を行う事としております。</p>

整理番	該当頁	項目	大分類	小分類	意見及び理由等	市・教育委員会の考え方
17-1	2~4	2.社会体育施設の状況 (2)施設の概要 ③野球場 4.社会体育施設種別ごとの現状・課題と基本方針 (3)野球場 (5)運動場・その他	修繕・整備 要望	施設環境の 維持・改善	第84回国民スポーツ大会の開催にあたり、当該大会の開催予定施設である加茂中央公園野球場および多目的広場（スポーツの丘）について、日頃より多くの市民に親しまれておりますが、施設の老朽化が著しく進んでおります。つきましては、安全かつ円滑な大会運営ならびに市民のスポーツ環境の向上を図るため、加茂中央公園野球場および多目的広場（スポーツの丘）の大規模改修、修繕の実施を強く要望いたします。また併せて、適切な維持・管理に努めてください。その付近（周辺）に設置されている公衆便所（トイレ）については、施設全体の老朽化が進行しており、利用者の安全性や快適性の確保に課題が生じている。このため、建物本体の改修に加え、便器を含む設備一式の更新を行うなど、総合的な改修が必要な状況である。加茂中央公園野球場および多目的広場（スポーツの丘）周辺について、草木や雑草が繁茂（生い茂っており）しており、景観を損ねている状態であるため、利用者が快適かつ安全に施設を利用できるよう、除草工による除草作業を実施する、除草剤を大量散布する等環境整備の方をお願いいたします。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。 本実施方針案は、施設全体の集約化の方向性を定めるものであり、ご指摘いただいた施設修繕及び施設改修のご要望につきましては、利用者の皆さんが安全・安心してご利用できますよう対応の検討を行い、緊急性の高いものから計画的に実施してまいります。
17-2	1.8	2.社会体育施設の状況 (2)施設の概要 ①体育館 6. 体育館施設のハード評価 (2)劣化度評価	修繕・整備 要望	施設環境の 維持・改善	加茂中央公園野球場のナイター照明設備（カクテル光線）については、設置から年数が経過しており、照度低下や故障リスク、維持管理費の増大が懸念されます。このため、消費電力が少なく、長寿命で維持管理性に優れたLED照明への交換・更新を実施することが望ましいと考えられます。LED化により、安定した照明環境の確保が期待できます。ナイター照明設備の長寿命化LEDへの交換更新を実施することが適切であると考えられます。加茂B&G海洋センター（ランソテ）の駐車場の区画線が消えているため、区画線を引き直していただいた方が良く考えます。加茂B&G海洋センターのアリーナについて、雨天時に雨漏りが発生している箇所が見受けられます。床面が濡れることで、利用者の安全面や競技・活動への支障が懸念される状況です。ついでに、利用者が安心して施設を使用できるよう、雨漏りの状況確認および修繕対応をご検討のほどよろしくをお願いいたします。屋根防水改修、アリーナ天井、屋根全体の改修 経年劣化による機能保全	17-1に同じ
18	13~14	8. 体育館施設の適正配置計画 (2)評価結果に基づく適正配置の方針 ⑥掛合地区	修繕・整備 要望	施設環境の 維持・改善	・掛合体育振興センターについては方針通り体育館に集約して必要面積を確保して整備をしていただきたい。 理由等 ・「掛合柔道クラブ」の定期的な使用や「掛合太鼓」の練習場所としてなど必要性は高い。 ・災害時の避難所として必要 ・掛合中学校体育館の老朽化も心配される。 ・掛合体育館は掛合地区だけの施設と考えずに雲南市のスポーツ施設と考えれば、どこの地区の人も使用できると思います。 太鼓や神楽や軽スポーツ等に雲南市全体で使用して、交流人口を増やしていくと良いと思います。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。 本実施方針案は、施設全体の集約化の方向性を定めるものであり、ご指摘いただいた具体的な整備内容については、次段階の実施計画・設計の中で詳細を検討する事としております。 施設の現状、課題については、今後の地域の活動拠点として最適な施設となるよう検討を進めてまいります。

「雲南市スポーツ施設個別施設計画実施方針（案）」に関するパブリック・コメント（意見募集）  
の結果及び意見・提案に関する市・教育委員会の考え方について

- 1 公開した資料 「雲南市スポーツ施設個別施設計画実施方針（案）」
- 2 意見募集期間 令和7年12月15日（月）～令和8年1月15日（木）
- 3 資料等公開場所 雲南市役所（教育委員会 社会教育課）、各総合センター  
雲南市ホームページ
- 4 意見提出人数 22人
- 5 意見提出件数 63件(数件/人×22人)
- 6 お寄せいただいたご意見・ご提案と市・教育委員会の考え方

整理番	該当頁	項目	大分類	小分類	意見及び理由等	市・教育委員会の考え方
12-4	10	7. 体育館 施設のソフト評価 (2) 学校 施設等の活用状況 ① 大東地区	施策提案	DX推進	<p>大東地区では、大東公園体育館を中心に利用率が軒並み上昇している現状に鑑み、学校施設の活用は、極めて重要と考えます。</p> <p>こうした中、旧久野小学校や阿用・海潮小学校等への調整が課題となっていますが、その理由として、利便性等の関係が指摘されています。</p> <p>距離的な利便性は、別として、利用者にとって、施設等の課題が問題となっていれば、施設の管理方法等、利用者の負担を軽減する方法があれば、と考えます。</p> <p>施設利用者は、利用方法ができるだけ簡素であってほしいと願っています。特に、学校施設の開放では、施設の空き情報や施設の不便さが大きな課題となっているからだと思います。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。施設管理の効率化と利便性向上は、本方針を推進する上で非常に重要な課題であると認識しております。</p> <p>市では今後、DXの観点から、スマートロック等の導入による「施設の遠隔錠・開錠」や、「利用状況把握・予約システム」などの仕組みづくりを社会体育施設のみならず、学校施設との連携も視野に入れ、計画的に導入を進めていきたいと考えます。</p> <p>今後、このような技術により事務負担の軽減を図るとともに、市民の皆様が負担なく施設利用ができる環境づくりに努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">【方針案に追記します】</p>
12-6	10	(2) 学校 施設等の活用状況 ② 木次地区	施策提案	DX推進	<p>利用団体間における希望日や時間の重複が課題となっていますが、なかなか難しい課題であると思います。ただ、大東、加茂、三刀屋の拠点施設は、株式会社キラキラ雲南が管理運営されているので、施設利用の利便性を図り、当該施設に行かなくてもスマホ、パソコン等で施設の利用状況等がわかるような情報発信を常時行うことで、少しは重複等の課題が解決できるのではないかと考えます。</p> <p>現在の拠点施設は、予約を当該施設に出向くか、電話連絡等での手段がないため、利用促進、利用者ニーズに合わせた対応が必要であると考えます。ただ、人的な体制や、ハード面での課題もあって思っています。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。拠点となる大規模な指定管理施設については、通常の予約だけでなく、年間を通じた大会や教室などの各種事業が既に計画されている場合があります。そのため、単なる空き状況の情報だけでなく、こうした施設ごとの調整が必要となります。</p> <p>今後、施設利用状況の「見える化」は、適正な維持管理や配置検討を行う上で不可欠であることから、DXの導入等により、利用状況をより正確に把握できる仕組みづくりを検討し、市民の皆様にとって効率的で使いやすい施設運営を目指してまいります。</p> <p style="text-align: right;">【方針案に追記します】</p>

「雲南市スポーツ施設個別施設計画実施方針（案）」に関するパブリック・コメント（意見募集）  
の結果及び意見・提案に関する市・教育委員会の考え方について

- 1 公開した資料 「雲南市スポーツ施設個別施設計画実施方針（案）」
- 2 意見募集期間 令和7年12月15日（月）～令和8年1月15日（木）
- 3 資料等公開場所 雲南市役所（教育委員会 社会教育課）、各総合センター  
雲南市ホームページ
- 4 意見提出人数 22人
- 5 意見提出件数 63件(数件/人×22人)
- 6 お寄せいただいたご意見・ご提案と市・教育委員会の考え方

整理番	該当頁	項目	大分類	小分類	意見及び理由等	市・教育委員会の考え方
1-3	9	7. 体育館 施設のソフト評価 (2)学校施設 等の活用状況	施策提案	学校施設の 有効活用	時間割や行事予定により体育館活用状況が事前に且つ詳細に分かるにも関わらず、学校体育館施設の平日昼間利用を一切検討していないことは不合理である。教育基本法44条には学校施設を社会教育に活用するよう努力義務を課しており、他地域では平日昼間の専用でなく、優先使用しているところもあることを踏まえると、平日昼間の学校利用状況も細かく明確にして検討すべきである。これがなされていない現状では検討に不備があると言わざるをえない。	市における学校施設の社会体育利用については、土日と学校活動が終わってからの夕方からの利用としております。ご指摘の昼間の利用については学校施設の有効活用として非常に重要であります。地方における教職員の確保が困難な中、児童生徒と一般利用者における管理など職員に更なる負担を強いることとなります。また、これに係る学校施設の改修など限られた財源の中で更なる改修が必要となるため、社会体育施設を効率的に集約することが最も効果的であると判断しています。
12-5	10	(2) 学校 施設等の活 用状況 ② 木次地区	施策提案	学校施設の 有効活用	木次地区では、木次体育館の一部利用者は、木次町内小中学校体育館、旧小学校体育館等で対応されているとあります。 このことは、今後も積極的に推進すべきであると考えます。 木次町内は、比較的近距离に各小中学校の体育館が存在しており、利便性の観点からも他地域に比較し、好環境だと思えます。 木次体育館は、老朽化、劣化度も高く、適正配置が検討されています。木次体育館利用者にとって、木次小学校、木次中学校は近距离にあり、今後、積極的に小中学校の体育館の活用促進を期待しています。	貴重なご意見ありがとうございます。公共施設の有効活用については、本方針に基づき、施設を問わず公共サービスの低下を招かないよう積極的に活用していく必要があると考えております。

「雲南市スポーツ施設個別施設計画実施方針（案）」に関するパブリック・コメント（意見募集）  
の結果及び意見・提案に関する市・教育委員会の考え方について

- 1 公開した資料 「雲南市スポーツ施設個別施設計画実施方針（案）」
- 2 意見募集期間 令和7年12月15日（月）～令和8年1月15日（木）
- 3 資料等公開場所 雲南市役所（教育委員会 社会教育課）、各総合センター  
雲南市ホームページ
- 4 意見提出人数 22人
- 5 意見提出件数 63件(数件/人×22人)
- 6 お寄せいただいたご意見・ご提案と市・教育委員会の考え方

整理番	該当頁	項目	大分類	小分類	意見及び理由等	市・教育委員会の考え方
8-4	全般	全般	施策提案	事業提案	<p>「木を見て森を見ず」ではいけないのでは。市の財政問題、人口の推移見込、生活インフラに関わる必要不可支出計画等の判断材料を提供した上でパブリックコメントを求められないといけないと思います。体育施設残置に変わる政策提案</p> <p>【別紙2】</p> <p>1.高齢者に対して、一定歩数以上ウォーキングとか社会参加等健康維持向上・フレイル予防二寄与する項目の実施について、ポイント付与を行い、ポイントにより商品券の交付とか、本人の励みにつながり、本人の健康維持・恒常により、本人・家族はもとより行政の財政負担を軽減できるシステムを構築してはどうでしょうか。全国にはすでに実施されている自治体があります。</p> <p>2.特に日本老年学的踏査研究寄稿が取りまとめていることを基にした、「組織活動は健康長寿の秘訣」という全老連監修の冊子にも「高齢者クラブに入会・参加」することも医療費の支出を抑える効果が認められており、「高齢者クラブ加入」ということもポイント付与項目の一つとしていただきたい</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご提案につきましては、雲南市民誰もが気軽にスポーツに親しみ、健康維持、体力増進を図るうえで非常に大切な取り組みであると考えます。</p> <p>頂いた提案は、今後の市の計画策定や、業務見直しにおける貴重な視点として検討の参考とさせていただきます。</p>

整理番	該当頁	項目	大分類	小分類	意見及び理由等	市・教育委員会の考え方
12-11	全般	「雲南市スポーツ施設個別施設計画実施方針(案)」に関する意見まとめ1	施策提案	事業提案	<p>「雲南市スポーツ施設個別施設計画実施方針(案)」は、全般にわたって明確な方向性が示されており、また、数値目標等を設定されるなど、市民に分かり易い方針案だと評価致します。</p> <p>議会議員の皆様をはじめ、多くの皆様にこの方針(案)が、目にふれ、各地区ごとの懇切丁寧な説明があれば、市民の皆様が理解が得られると思っています。</p> <p>体育館施設の適正配置計画では、大東公園体育館、三刀屋文化体育館アスパル、加茂B&amp;G海洋センター・ラソソテを核にスポーツ振興が図られると思いますが、これらの体育館は、比較的、競技スポーツを核として、子どもから、成人を対象として利用される施設であるように思います。</p> <p>競技力の向上は極めて重要であり、とりわけ、小学生、中学生、高校生には、大いに各体育館を利用し、レベルアップと自己実現を期待するものです。</p> <p>ただ、スポーツは、全ての人々にとって、スポーツを通して明るく、豊かな人生を送るための権利です。拠点施設でも、団体だけでなく、家族や仲間とスポーツを楽しむ機会が必要であり、そのために、月に1回のファミリースポーツの日(家庭の人の関連)とか、個人で様々なスポーツがチャレンジできるような(スポーツチャレンジデー)定期的な拠点施設開放日の提案をさせていただきます。拠点施設を核として、学校施設、交流センター施設等の有機的な連携・協働により、「スポーツのまち、健康長寿のまち」として雲南市のスポーツ施設が活用されることを願っています。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご提案につきましては、雲南市民誰もが気軽にスポーツに親しみ、健康維持、体力増進を図るうえで非常に大切な取り組みであると考えます。</p> <p>頂いた提案は、今後の市の計画策定や、業務見直しにおける貴重な視点として検討の参考とさせていただきます。</p>

「雲南市スポーツ施設個別施設計画実施方針（案）」に関するパブリック・コメント（意見募集）  
の結果及び意見・提案に関する市・教育委員会の考え方について

- 1 公開した資料 「雲南市スポーツ施設個別施設計画実施方針（案）」
- 2 意見募集期間 令和7年12月15日（月）～令和8年1月15日（木）
- 3 資料等公開場所 雲南市役所（教育委員会 社会教育課）、各総合センター  
雲南市ホームページ
- 4 意見提出人数 22人
- 5 意見提出件数 63件(数件/人×22人)
- 6 お寄せいただいたご意見・ご提案と市・教育委員会の考え方

整理番	該当頁	項目	大分類	小分類	意見及び理由等	市・教育委員会の考え方
7-2	全般	全般	意見・その他	周知不足・不明瞭	この計画は上位計画として「雲南市公共施設等総合管理計画実施方針」に基づき「雲南市スポーツ施設個別施設計画実施方針」が示されておりますがこの上位計画（令和8年度～令和17年度）につきましては、これから作成されることになっており上位計画のパブリックコメントも募集されておられません。上位計画書と今回の計画で市民の意見が大きく異なっている場合はどのように成るのでしょうか、どのパブリックコメントも市民の皆様が雲南市の発展を願った貴重な意見だと思えます。検討をよろしくお願ひします。	雲南市では現在、公共施設全体の方向性を示す「第3次雲南市公共施設等総合管理計画実施方針」と、その個別計画の一つである「スポーツ施設個別施設計画」の実行性を高めるための実施方針の策定を並行して進めております。 スポーツ施設においては、多くの施設が耐震性や老朽化の課題に直面しており、今後の良好な環境維持のためには、早急に具体的な方針を定める必要があるため、上位計画の策定作業にあわせ検討を進めてまいりました。
14-1	全般	全般	意見・その他	周知不足・不明瞭	いつ、何を求めてこのパブリックコメント募集が発信されたか、全く不明。1月6日付けの山陰中央新聞の紙面を見て、募集がされていることが分かった。パブリックコメントとは、広く住民に意見を聞く行為であり、自分の無知かしれないが、本気で地域の声を聞く考えがあるか、非常に不信を持った。	貴重なご意見ありがとうございます。本方針の策定にあたっては広く市民の皆様のご意見を反映させるため、市ホームページでの事前予告や資料の掲載を行い、加えて、SNSや市内全域の告知放送においてパブリックコメントの実施期間や本方針の目的や主旨についても説明した上で、積極的な意見提出を呼びかけてまいりました。今後も、重要な計画及び方針の策定の際は、より多くの市民の皆様様に情報が届くよう、適切な周知に努めてまいります。

「雲南市スポーツ施設個別施設計画実施方針（案）」に関するパブリック・コメント（意見募集）  
の結果及び意見・提案に関する市・教育委員会の考え方について

- 1 公開した資料 「雲南市スポーツ施設個別施設計画実施方針（案）」
- 2 意見募集期間 令和7年12月15日（月）～令和8年1月15日（木）
- 3 資料等公開場所 雲南市役所（教育委員会 社会教育課）、各総合センター  
雲南市ホームページ
- 4 意見提出人数 22人
- 5 意見提出件数 63件(数件/人×22人)
- 6 お寄せいただいたご意見・ご提案と市・教育委員会の考え方

整理番	該当頁	項目	大分類	小分類	意見及び理由等	市・教育委員会の考え方
14-2	1～3	2.社会体育施設の状況 (1) 配置 3.社会体育施設の基本方針(3) ニーズに応じた環境整備	意見・その他	個人的見解	適正な場所・利便性、施設規模、管理状況、初耳の評価基準、指定管理を受けている担当も一度も聞いたことがない、市には現場主義は一つもないのか？	貴重なご意見ありがとうございます。施設運営において、現場や利用・管理者の意見聴取は大変重要であると認識しております。 一方で、社会体育施設全体の集約化は、個別の声と市全体の将来的な負担軽減を考慮した判断を、両立させなければならない困難な課題です。そのため、本方針では客観的な評価指標に基づき、雲南市の将来を見据え整理した方向性を示しております。
14-4	全般	全般	意見・その他	個人的見解	木次町については、他の体育館が休止や利用縮小（木次体育館）の影響で、小規模でありながら、斐伊体育館は利用頻度が上がっている（50人/1日の基準は理解できない）状況です。木次の立地、利用状況からすると、当面は斐伊体育館だけの対応は無理である。 手遅れと言われるかもしれないが、改めて木次中学校の建設計画を、旧市庁舎にし、現中学校体育館を市民体育館として長寿命化し、現木次体育館は新中学校のテニスコートやフットサル場、駐車場で活用がいいのではと考える。 合わせ、現中学校は雲南市中央運動公園として体育館、武道場、テニスコート、運動場、として活用され。 木次小学校、旧市職員駐車場、木次野球場などを総合的に手直した計画が、結果、将来の木次小学校の整備（統合も含め）、木次での体育館の一本化、さらに、中学校建築計画の総合的判断としての予算の縮小化に繋がり、防災上の木次町部からの避難所の対応や積雪や市道からの登校路管理など、地域住民のニーズに対応し、負担感の縮小につながるのではと考える。 市民体育館の需要は、使いたい方は、利便性が高く、使いやすいところに集約されると思う。 利用したい地域に利用競技に見合った、施設が、譲り合って活用できる範囲で更新されていけば良い。	貴重なご意見ありがとうございます。施設運営において、現場や利用・管理者の意見聴取は大変重要であると認識しております。 一方で、社会体育施設全体の集約化は、個別の声と市全体の将来的な負担軽減を考慮した判断を、両立させなければならない困難な課題です。そのため、本方針では客観的な評価指標に基づき、雲南市の将来を見据え整理した方向性を示しております。各地区における詳細な課題については、引き続き各地区における課題を踏まえ公共サービスの著しい低下を招かないよう整理してまいります。

整理番	該当頁	項目	大分類	小分類	意見及び理由等	市・教育委員会の考え方
14-5	9	7.体育施設のソフト評価 (1) 利用状況評価 (4) ソフト評価結果	意見・その他	個人的見解	益々小グループ、多種競技の利用申し込みが増える中、利用・面積評価に当たり、斐伊体育館の改築計画までは、雲南中心部の木次町には、斐伊体育館の利用者が受け入れていけるほどの、体育館（面積にはこだわらないが、そこそこの広さや、多目的小運動室など）が、必要ではないかと考える。	上記に同じ。
16-3	全般	全般	意見・その他	個人的見解	①新体育館は、掛合分校の生徒が利用していたこともあり早急の建設が必要です。 ・掛合分校に役割は、多人数で学ぶ環境から一人一人を大切に学校として役割があり、小規模だから・・・とって切り捨てるという考えは間違いです。 ・地域とともに学習するといった意味から、体育館は必要であり、地域の活力にもつながる活動として考えるべきでしょう。	16-2に同じ

「雲南市スポーツ施設個別施設計画実施方針（案）」に関するパブリック・コメント（意見募集）  
の結果及び意見・提案に関する市・教育委員会の考え方について

- 1 公開した資料 「雲南市スポーツ施設個別施設計画実施方針（案）」
- 2 意見募集期間 令和7年12月15日（月）～令和8年1月15日（木）
- 3 資料等公開場所 雲南市役所（教育委員会 社会教育課）、各総合センター  
雲南市ホームページ
- 4 意見提出人数 22人
- 5 意見提出件数 63件(数件/人×22人)
- 6 お寄せいただいたご意見・ご提案と市・教育委員会の考え方

整理番	該当頁	項目	大分類	小分類	意見及び理由等	市・教育委員会の考え方
12-10	13～14	(2)評価に基づく適正配置の方針 ⑥掛合地区	意見・その他	協力要請	<p>掛合体育振興センターを廃止し、掛合体育館に集約し、新たな掛合体育館を建設することは望ましいことだと思います。</p> <p>三刀屋高等学校掛合分校の生徒の皆さんの部活動をはじめ学校行事、教育活動として掛合体育館を利用される場合、島根県教育委員会として、掛合分校の教育活動の補填を掛合体育館が行っているという認識を持っていただき、利用料等の支援、協力を願っています。</p> <p>社会体育施設の基本方針にもあるように、市民のスポーツ活動や、健康の維持の充実、地域活動の活性化の視点を重視し、総合的な観点から評価した場合、地域の実態に合わせた、掛合体育館の建設は、妥当だと考えます。</p> <p>また、前述したように三刀屋高校掛合分校は、掛合地域にとっては、極めて重要な役割を果たす県立高等学校であり、雲南市としての支援、協力が必要不可欠であると考えます。三刀屋高校掛合分校の施設整備は、十分ではなく、体育館は、他施設を活用している状況があります。本来なら、島根県教育委員会が整備すべきものと考えますが、実態に即した活用をするならば、教育活動として、島根県教育委員会の応分の負担を期待します。</p>	<p>実施方針（案）へのご賛同ありがとうございます。掛合分校の生徒の皆さんが学校活動をする上で、地域の教育環境である体育館を整備することは非常に重要であると認識しています。</p> <p>ご指摘いただきました県による支援・協力につきましては、かつて雲南市（旧掛合町）が掛合分校を誘致する際、市（町）が校舎や体育館等の教育施設を整備・提供することを条件に開校が認められたという歴史的経緯があります。本市はこの約束に基づき、これまで分校の教育環境を維持・提供してまいりました。</p> <p>この歴史的背景により、分校の教育環境を整える責務は市が担っているとの認識から、本実施方針に基づき早期の活動の場の確保と社会体育施設の適正化に努めてまいります。</p>